

令和3年1月8日
産業観光課

岩牡蠣ネーミングの決定について

令和3年度に本格出荷を迎える岩牡蠣について、令和2年8月末から9月18日までネーミングを募集したところ、県内はもちろんのこと北は北海道から南は鹿児島県まで全国の方々から465件もの応募があり、真鶴町岩沖岩牡蠣養殖事業推進協議会のメンバーである漁業関係者の皆様で投票を行った結果、真鶴在住の^{ふたみかずゆき}二見和幸さんの応募作品である「鶴宝（かくほう）」に決定しましたのでお知らせいたします。

二見さんは「神奈川県初の生食二枚貝の養殖となることから、後世に残す真鶴の宝となるようにと願いを込めて『真鶴の宝』から『鶴宝』と考案されました。

町は真鶴町岩沖岩牡蠣養殖事業推進協議会と連携し、『鶴宝』という名称が町民に親しまれ、また、真鶴町、神奈川県の新ブランドとして名を馳せることを目指します。



(写真左から) 松本町長、二見和幸さん、

真鶴町岩沖岩牡蠣養殖事業推進協議会 ^{みなぎ}皆木会長

お問い合わせ先

産業観光課長 五十嵐 徹也 電話：0465-68-1131 内線 330